

2019年度U-15会津地区後期バスケットボールリーグ実施要項

- 1 趣 旨 本県U-15カテゴリーのバスケットボール技術の普及・育成、健全な心身の育成を図ることを目的とし、本リーグ戦を実施するものである。
なお、地区リーグへの参加を、福島県U-15バスケットボール選手権大会地区予選への参加資格とする。
- 2 主 催 会津バスケットボール協会
U-15会津地区バスケットボール連盟
- 3 主 管 U-15会津地区バスケットボール連盟
- 4 期 間 後期リーグ：2019年8月下旬～10月上旬 ※各リーグごとに設定する。
参加確認： ～6月7日
参加申込：6月上旬～下旬
リーグ編成：7月上旬～下旬
- 5 会 場 各リーグごとに確保した会場
- 6 参加資格 (1) 福島県及び公益財団法人日本バスケットボール協会に登録したチームであること。
(2) 選手の2つ以上のチームへの登録は不可とする。(二重登録不可)
※例外 2019～20年度に限り、Bクラブ特別育成選手のみ、「Bクラブ」と「中学校」は可。
(3) 3年生の参加も認める。
(4) クラブチームについては、必ず傷害保険に加入し参加するものとする。
(5) チームの指導者はコーチライセンス取得者とする。資格がないチームについては今年度中に取得することが望ましい。
(6) 年度途中でチームを移籍した選手については、その出場を認める。
- 7 競技規則 (1) 現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。
(2) 合同チームにより参加する場合は、旧福島県ジュニアバスケットボール連盟の規定に準ずるが、理事長の承認を得る。
(3) 「マンツーマンディフェンス推進の方針」に則って運営する。
(4) チーム構成人員は、監督、コーチ、Aコーチ、マネージャー、選手15名、計19名以内とする。ただし、エントリー人数についてはその限りではない。
(5) 試合はユニフォームで行う。
- 8 競技方法 (1) 2019年度支部中体連総合大会等の結果、およびクラブチーム等の所属状況等を踏まえ、拮抗した試合ができるような6～7チームによるリーグ編成を行う
(2) リーグ毎に決められた期間内に日程・会場を決定しリーグ戦を実施する。また、その結果を理事長に報告をする。

(3) 順位を決定し、次年度の前期地区リーグ戦、県リーグの編成の参考とする。ただし、その結果を福島県U-15バスケットボール選手権大会地区予選へ反映しない。

※リーグ順位決定方法

ア 勝ち点による。全日程が終了した時点で、勝ち点が多いチームが上位とする。

イ 勝ち点が同点の場合の順位付け

- ①当該チーム同士のゲームのみで勝ち点が多いチーム
- ②当該チーム同士のゲームのみで得失点差が多いチーム
- ③当該チーム同士のゲームのみで1試合の平均得点が高いチーム
- ④リーグ戦全日程における得失点差が多いチーム
- ⑤リーグ戦全日程における1試合の平均得点が高いチーム

※ 試合時間については、以下のようにする。(試合数等により柔軟に変更する。)

8分-2分-8分-10分-8分-2分-8分(試合間10分)

第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合	第6試合
9:00~	10:20~	11:40~	13:00~	14:20~	15:40~

- 9 参加申込 (1) 参加確認(6月7日 ㄨ切) : メール又はFAXにて参加の有無の確認を行なう。
※各校に事務局より、「参加確認書」を添付したメールを送付する。
- 参加申込(6月上旬~6月下旬) : 参加希望校に送付された参加申込書に必要事項を記入し、事務局へメールにて送付する。

事務局：喜多方市立第三中学校 永島 忠 宛
メールアドレス：nagashima.tadashi@fcs.ed.jp

(2) 参加費として各チーム2,000円をリーグ戦初日に**申込書**と一緒に提出する。

10 その他

- (1) 審判については、チーム帯同審判制とする。
- ・帯同審判に関しては、JBA公認審判員(S~E)が望ましいが公認をもっていなくてもかまわない。
 - ・JBA公認をもっていない中学校顧問や協力できる保護者等が審判を行っても良いが、JBA公認審判員(E・D級)を取得することが望ましい。
 - ・主審に関してはJBA公認審判員が行う。
 - ・リーグ戦参加校から帯同審判が準備できない場合は、リーグ内で補うようにする。
- ※それでも審判員が足りなくリーグ戦の割当が困難な場合は、審判長へ連絡する。その際1試合につき1,000円を、帯同審判を準備できない該当チームが負担する。当日、当該チームから審判へ渡す。
- ※弁当代として、一日につき500円を、参加費の中から支出する。
- ※帯同審判が出せずに、審判部を通さずにチームから外部に依頼した場合についても、当該チームより、同様に謝礼を渡すこととする。